

注3

大学番号：私385

[平成26年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

届出

関西国際大学大学院 人間行動学研究科 臨床教育学専攻

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 濱名学院
平成26年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ガクチョウソウ マツオカ
学長室長 松岡かほる

電話番号 0794-84-3500

（夜間） 0794-85-2288

F A X 0794-85-1102

e-mail pres-sec@kuins.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部(平成◇◇年度より変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。
- 3 大学番号の欄については、平成26年3月20日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

| | | |
|---|----------------|-----|
| 1 | 調査対象大学等の概要等 | P1 |
| 2 | 授業科目の概要 | P5 |
| 3 | 施設・設備の整備状況, 経費 | P7 |
| 4 | 既設大学等の状況 | P8 |
| 5 | 教員組織の状況 | P9 |
| 6 | 留意事項に対する履行状況等 | P12 |
| 7 | その他全般的事項 | P13 |

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人濱名学院

(2) 大学名

関西国際大学

(3) 大学の位置

〒673-0521

兵庫県三木市志染町青山1丁目18番

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時 | 変更状況 | 備考 |
|------|--------------------------------|------|----|
| 理事長 | (ハマナ アツシ) 濱名 篤 (平成18年6月) | | |
| 学長 | (ハマナ アツシ) 濱名 篤 (平成17年4月) | | |
| 研究科長 | (ホリオ ツヨシ) 堀尾 強 (平成24年4月) | | |

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成24年度に報告済の内容 → (24)

平成26年度に報告する内容 → (26)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ 様式は，平成24年度開設の博士後期課程の場合（平成26年度までの3年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が2年以下の場合には欄を削除し，4年以上の場合には，欄を設けてください。）

(5) -① 調査対象研究科等の名称，定員

| 調査対象研究科等の名称（学位） | 設置時の計画 | | | 備考 |
|--|--------|--------|---------|---------------------------|
| | 修業年限 | 入学定員 | 收容定員 | |
| 人間行動学研究科 臨床教育学専攻（修士課程） 修士（教育学） | 2 年 | 8 人 | 16 人 | 基礎となる学部等 教育学部 人間科学部 |

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 定員を変更した場合は，「備考」に変更前的人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

| 区分 | 報告年度 | | 平成26年度 | | 平成27年度 | | 平均入学定員超過率 | 備考 |
|----------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------|----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | | |
| A 入学定員 | 8人 | 人 | 人 | 人 | | | 0.37 | |
| | (-) | | () | | | | | |
| | [-] | | [] | | | | | |
| 志願者数 | 3 | | | | | | | |
| | (2) | () | () | () | | | | |
| | [-] | [] | [] | [] | | | | |
| 受験者数 | 3 | | | | | | | |
| | (2) | () | () | () | | | | |
| | [-] | [] | [] | [] | | | | |
| 合格者数 | 3 | | | | | | | |
| | (2) | () | () | () | | | | |
| | [-] | [] | [] | [] | | | | |
| B 入学者数 | 3 | | | | | | | |
| | (2) | () | () | () | | | | |
| | [-] | [] | [] | [] | | | | |
| 入学定員超過率 B/A | 0.37 | | | | | | | |

- (注) ・ 数字は，平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には，社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 「社会人」については，認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
- ・ [] 内には，留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「-」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

| 学 年 | 報告年度 | | 平成26年度 | | 平成27年度 | | 備 考 |
|-----|------------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | |
| 1年次 | [-] 3 | [] | [] | [] | | | |
| 2年次 | | | [] | [] | | | |
| 3年次 | | | | | | | |
| 計 | [-] 3 | | [] | | | | |

- (注) ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分 対象年度 | 入学者数(b) | 退学者数(a) | 退学者数(内訳) | | | 主な退学理由 | 入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b) |
|---------------|---------|---------|----------|------|-----------------|--------|----------------------------------|
| | | | 退学した年度 | 退学者数 | 退学者数の うち留学生数 | | |
| 平成26年度 入学者 | 3 人 | 0 人 | 平成26年度 | 0 人 | 0 人 | 該当なし | 0 % |
| | | | 平成27年度 | - 人 | - 人 | - | |
| 平成27年度 入学者 | - 人 | - 人 | 平成27年度 | - 人 | - 人 | - | - % |
| 合 計 | 3 人 | 0 人 | | | | | 0 % |

(注)・数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<人間行動学研究科 臨床教育学専攻（修士課程）>

(1) 授業科目表

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|------|--------------|-------------|-----|----|----|----------|--------|----|----|----|----|-------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 基礎科目 | 人間行動学特論 | 1春 | 2 | | | | | | | | 兼2 | 履修希望者がいないため(26) |
| | 社会学特論Ⅰ | 未開講 1春 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 教育学特論Ⅰ | 1春 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 心理学特論 | 1秋 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 臨床教育学特論 | 1・2秋 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 特別支援教育特論 | 1春 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 発達障害教育特論 | 1秋 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| 基幹科目 | 教育社会学特論 | 1・2春 | | 2 | | 1 | | | | | | 履修希望者がいないため(26) |
| | 教育学特論Ⅱ | 2春 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 障害者教育特論 | 1・2秋 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 特別支援教育実践研究 | 1・2秋 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 教職特別研究特論 | 1春 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 発達心理学特論 | 未開講 1・2春 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 教育制度学特論 | 1・2春 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 教育環境学特論 | 1・2秋 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 学級経営・学校経営学特論 | 1・2秋 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 人間行動学演習 | 1春秋 | 4 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 社会統計学特論 | 未開講 1・2春 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| 展開科目 | 修士論文指導 | 2春秋 | 8 | | | 4 2 | 2 1 | | | | | 研究指導補助教員の修正追加(26) |
| | フィールド演習Ⅰ | 1秋 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 発達障害教育特別演習Ⅰ | 2春 | | 2 | | 1 | | | | | 兼1 | |
| | 発達障害教育特別演習Ⅱ | 2秋 | | 2 | | 1 | | | | | 兼1 | |
| | フィールド演習Ⅱ | 2春秋 | | 4 | | | 1 | | | | | |
| | スクールインターンシップ | 2春 | | 2 | | 1 | 1 | | | | | |

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

| 設置時の計画 | | | | 変更状況 | | | | 備考 |
|--------|----|----|----|------|-----|-----|-----|----|
| 必修 | 選択 | 自由 | 計 | 必修 | 選択 | 自由 | 計 | |
| 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | |
| 3 | 21 | - | 24 | 3 | 21 | - | 24 | |
| | | | | [0] | [0] | [0] | [0] | |

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|-----------------|
| 1 | 該当なし | | | | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | | | | | | |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|----------------|
| 1 | 該当なし | | | | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | | | | | | |

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

| |
|------|
| 該当なし |
|------|

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

| 区 分 | | 内 容 | | | | 備考 | | | |
|---------------------|---------------------|-------------------------------|----------------------|--------------------|----------------------------|----------------|--|--|--|
| (1) 校地等 | 区 分 | 専 用 | 共 用 | 共用する他の学校等の専用 | 計 | | | | |
| | 校舎敷地 | 9150.59 | - | - | 9150.59 | | | | |
| | 運動場用地 | 48543.25 | - | - | 48543.25 | | | | |
| | 小 計 | 57693.84 | - | - | 57693.84 | | | | |
| | そ の 他 | 25068.46 | - | - | 25068.46 | | | | |
| | 合 計 | 82762.3 | - | - | 82762.3 | | | | |
| (2) 校 舎 | | 専 用 | 共 用 | 共用する他の学校等の専用 | 計 | | | | |
| | | 31,536.95㎡ (31,536.95㎡) | 0 ㎡ (0 ㎡) | 0 ㎡ (0 ㎡) | 31,536.95㎡ (31,536.95㎡) | | | | |
| (3) 教 室 等 | | 講 義 室 | 演 習 室 | 実験実習室 | 情報処理学習施設 | 語学学習施設 | 大学全体 語学学習施設は、情報 処理学習施設と一部兼 用となっている (CALL3室)。 | | |
| | | 23室 | 44室 | 16室 | 5室 (補助職員0人) | 0室 (補助職員0人) | | | |
| (4) 専任教員研究室 | | 新設学部等の名称 | | | 室 数 | | | | |
| | | 人間行動学研究科臨床教育学専攻 | | | 8 室 | | | | |
| (5) 図書・設備 | 新設学部等の名称 | 図 書 〔うち外国書〕 冊 | 学術雑誌 〔うち外国書〕 種 | 電子ジャーナル 〔うち外国書〕 | 視聴覚資料 点 | 機 械・器 具 点 | 標 本 点 | 大学全体で共用 図書 13,550冊 学術雑誌 1,540種 視聴覚資料 3,370点 | |
| | 人間行動学研究科 臨床教育学専攻 | 10,850 [500] (9,450 [450]) | 70 [11] (65 [11]) | 5 [5] (5 [5]) | 480 [10] (430 [3]) | 0 (0) | 0 (0) | | |
| | 計 | 10,850 [500] (9,450 [450]) | 70 [11] (65 [11]) | 5 [5] (5 [5]) | 480 [10] (430 [3]) | 0 (0) | 0 (0) | | |
| | | | | | | | | | |
| (6) 図 書 館 | | 面 積 | 閱 覧 座 席 数 | 収 納 可 能 冊 数 | | 大学全体 | | | |
| | | 2,047.93㎡ | 291 | 190,215 | | | | | |
| (7) 体 育 館 | | 面 積 | 体育館以外のスポーツ施設の概要 | | | | | | |
| | | 1,404.40 ㎡ | テニスコート5面 | | | | - | | |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 経費の見積り | 区 分 | 開設年度 | 完成年度 | 区 分 | 開設前年度 | 開設年度 | 完成年度 | 学生1人当たりの納付金について、本学卒業生については1年次770千円(26) |
| | | 教員1人当たり研究費等 | 300千円 | 300千円 | 図書購入費 | 2,560千円 | 2,560千円 | 2,560千円 | |
| | | 共同研究費等 | 8,425千円 | 8,425千円 | 設備購入費 | 5,356千円 | 5,356千円 | 5,356千円 | |
| | 学生1人当たり納付金 | 第1年次 | 第2年次 | 第3年次 | 第4年次 | 第5年次 | 第6年次 | | |
| | | 920,770千円 | 720千円 | | | | | | |
| 学生納付金以外の維持方法の概要 | | 手数料収入、法人内資産移動などを運営費に充当する。 | | | | | | | |

(注) ・ 設置時の計画を，申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「（5）図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成26年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（26）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお，昨年度の報告において赤字で見え消した部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

| 大学の名称 | 関西国際大学 | | | | | | | | 備考 |
|----------|-----------|------|-------|------|---------------|-------|--------|-------------------|-----------------|
| 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号 | 定員超過率 | 開設年度 | 所在地 | |
| | 年 | 人 | 年次人 | 人 | | 倍 | | | |
| 教育学部 | | | | | | | | | |
| 教育福祉学科 | 4 | 150 | - | 600 | 学士 (教育福祉学) | 1.15 | 平成19年度 | 兵庫県尼崎市潮江1丁目3番23号 | |
| 英語教育学科 | 4 | 50 | - | 200 | 学士 (英語学) | 0.99 | 平成19年度 | | |
| 人間科学部 | | | | | | | | | |
| 経営学科 | 4 | 100 | 3年次20 | 440 | 学士 (経営学) | 0.62 | 平成23年度 | 兵庫県三木市志染町青山1丁目18番 | 平成23年4月より学生募集停止 |
| 人間心理学科 | 4 | 125 | - | 500 | 学士 (行動科学) | 1.09 | 平成19年度 | | |
| ビジネス行動学科 | 4 | - | - | - | 学士 (経営学) | - | 平成19年度 | | |
| 保健医療学部 | | | | | | | | | |
| 看護学科 | 4 | 80 | - | 320 | 学士 (看護学) | 1.23 | 平成25年度 | | |
| 大学の名称 | 関西国際大学大学院 | | | | | | | | 備考 |
| 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号 | 定員超過率 | 開設年度 | 所在地 | |
| | 年 | 人 | 年次 | 人 | | 倍 | | | |
| 人間行動学研究科 | | | | | | | | | |
| 人間行動学専攻 | 2 | 8 | - | 16 | 修士 (人間行動学) | 1 | 平成17年度 | 兵庫県三木市志染町青山1丁目18番 | |
| 臨床教育学専攻 | 2 | 8 | - | 16 | 修士 (教育学) | 0.37 | 平成26年度 | 兵庫県尼崎市潮江1丁目3番23号 | |

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成26年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。(ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 「平均定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。
- ・ 大学、短期大学においては学科単位(短期大学において専攻課程を置くときは専攻課程単位)、大学院においては専攻単位で記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

| 番 号 | 職 位 | 専任教員氏名 | 辞任（就任辞退を含む）等の理由 |
|-----|-----|--------|-----------------|
| 1 | | | 該当なし |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

(注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

| |
|------|
| 該当なし |
|------|

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

7 その他全般的事項

<人間行動学研究科 臨床教育学専攻（修士課程）>

（1）設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況、今後の見通しなど |
|--------|------------------|
| 該当なし | |

- （注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

（2）教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

| |
|---|
| <p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>高等教育研究開発センターの下に、教育開発部門と初年次教育部門及びキャリア教育部門が設置されている。各部門にはそれぞれ委員会が設置されており、そこで協議しつつ、教員の資質の維持向上のために取り組んでいる。また、FD活動は教育開発委員会が中心になり進めている。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>定例委員会を原則として毎月1回開催し、必要に応じて臨時委員会を開催している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学位授与の方針及び教育課程編成の方針に基づいた教育の実施に際して必要な教育方法及び評価方法の開発と普及に関する事項 ・ 授業のアンケートに関する事項 ・ シラバスに関する事項 ・ FD及びSDに関する事項 ・ 卒業研究登録資格認定試験に関する事項 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア教育に関する研修 ・ 科目間連携に関する研修 ・ ICT活用に関する研修 ・ 成績評価基準リスト（ルーブリック）に関する研修 ・ 新任教員に関する研修 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークショップ、内部教員及び外部講師による研修等 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>平成26年度予定</p> |
|---|

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

・授業評価アンケートは、学期末及び学期の中間時期に実施予定。

b 教員や学生への公開状況、方法等

・授業評価アンケートは、結果を集計・分析し、教授会での報告と併せて学内ネットワークで教員や学生に公開する。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

.....

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成26年5月30日 公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

・自己点検・評価報告書の刊行

③ 認証評価を受ける計画

平成20年度に財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受け、平成21年3月24日付けで、「日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしている。」と認定されている。認定期間は、平成20年4月1日から平成27年3月31日までの7年間であり、次回の評価に向けて自己点検・評価を積み重ねている。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期(未公表の場合は予定時期)

(2014年 7月 1日)

関西国際大学教育開発委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、関西国際大学教授会規程第8条の規定に基づき、関西国際大学（以下「本学」という。）教育開発委員会（以下「本委員会」という。）の組織及び運営、その他必要な事項について定める。

(目的)

第2条 本委員会は、本学の教育に関する質の向上を図るため、教育方法の改善、効果的な教育方法の確立及び学生の学習活動の適正な評価について検討し、推進することを目的とする。

(審議事項)

第3条 本委員会は、次の事項について審議する。

- (1) 学位授与の方針及び教育課程編成の方針に基づいた教育の実施に際して必要な教育方法及び評価方法の開発と普及に関する事項
- (2) 授業のアンケートに関する事項
- (3) シラバスに関する事項
- (4) FD及びSDに関する事項
- (5) 卒業研究登録資格認定試験に関する事項
- (6) その他学長の諮問事項及び高等教育に関する事項

(構成・任期)

第4条 本委員会は、学長が指名する専任職員をもって構成する。

- 2 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。
- 3 委員の定数については学長が定める。

(委員長)

第5条 本委員会に、委員長をおく。

- 2 委員長は、学長が指名する。
- 3 委員長は、本委員会を招集し、その議長をつとめる。
- 4 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名を受けた委員が代行するものとする。
- 5 委員長は、必要に応じて委員以外の職員に出席を要請し、意見を求めることができる。

(委員会の開催)

第6条 本委員会は、毎月1回定例の会議を開くものとする。ただし、必要ある場合は臨時に開くことができる。

(部会)

第7条 本委員会の円滑な運営のため、各キャンパス毎に部会をおく。

- 2 部会に副委員長を置くことができる。
- 3 副委員長は、本委員会委員のうち当該キャンパスの教育職員をあてるものとする。
- 4 部会は、第3条の審議事項のうち本委員会の依頼を受けた事項を審議する。

(事務の所掌)

第8条 本委員会に関する事務は、学長室がこれを所掌する。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、大学協議会の議を経て行うものとする。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成24年4月1日から施行する。